

※詳細は9月1日付本部  
機関紙をご覧ください。

【受付場所】

9月1日～10月6日

後期技能検定の受検申  
込み時期が今年もやって  
きました。廻りの仲間に  
是非お知らせください。

後期技能検定受付中



【発行所】  
埼玉土建技能士会

〒331-0811  
埼玉県さいたま市北区吉野町  
2-220-3

電話：048-661-8139  
http://www.saitama-doken.com  
発行人：和田 三郎



▲一心不乱に作業を進める参加選手たち

午前九時から開  
会式が始  
まり、奥  
野センター  
理事長と  
小林顧問  
から選手  
への激励  
の言葉が  
ありまし  
た。その  
後、午前  
九時十五  
分の競技  
開始の合  
図で六時  
間の競技  
がスタート  
し、作

7月30日(日)全建総連第33回全国青年技能競技大会の予選会となる、第24回埼玉土建大会を技術研修センターで開催しました。今大会には初参加者を含む7支部、10人の青年大工が参加し、3名の埼玉土建代表選手をめぐり、技術研修センターでは、埼玉土建大会に先立って2回の事前講習会が行われ、自身も色々な競技大会に出場し、優秀な成績を収めた講師陣による「いかに早く、正確に作業を進めるか」に重点を置いた指導が行われ、各選手はこ

全建総連第33回全国青年技能競技大会  
目指せ連続メダル獲得!  
代表3選手決定!!



▲順調に作業を進める  
関選手(飯能日高)

午後四時の終了合図  
とともに完成した作品  
が審査室へ持ち込まれ、  
業は原寸図作図・材料  
の削り・墨付け・部材  
刻み・組み立てと続き  
ました。

ハイレベルな  
たがたい

今予選会で代表選手  
に選ばれたのは一位・

代表3選手決定  
本選に向けて自主練

厳正な審査  
が行われま  
した。十人  
の中から全  
国青年競技  
大会に参加  
できるのは  
上位三人です。参加選  
手のレベルが非常に高  
く、上位五選手はほと  
んど差がなく、図面や  
作品のほんのわずかな  
部分で順位が決まりま  
した。



▲日ごろ身に付けた技を競い合った選手と講師団

関電一選手(飯能日高)、  
二位・高橋豊喜選手  
(越谷)、三位・成川  
弘将選手(熊谷)の三  
人でした。代表選手は  
本選まで自主練習を重  
ねながら、二回の合同  
練習を経て、九月十九  
日愛知県名古屋市の「名  
古屋国際会議場」で開  
催される第三十三回全  
国青年技能競技大会本  
選に挑みます。

# 第19回技能士会総会

7月2日(日)、技術研修センターを会場に、第19回埼玉土建技能士会総会が全会員82人中、25人(ほか委任状26通)、来賓と事務局合わせて全体で33人が参加で開催されました。

はじめに和田技能士会会長あいさつ、奥野技術研修センター理事長あいさつ、役員あいさつに続き、埼玉県技能士会連合会事務局長の松本茂夫氏より来賓あいさつを頂きました。その後、前年の取り組み報告が行われ、会



▲ 和田会長 あいさつ



▲ 作品を仲間に説明

員数が前年度より1名実増の82名になった事も、のづくり技能フェスタへの参加などの報告に続き、新年度の重点が提案されました。

さらに、新たな試みとして第1回技能士会会員作品コンクールを行いました。コンクールには、3人の技能士の仲間が事前に現場写真を提出し、その現場写真に対する説明文

## 第1回技能士会 作品コンクール

を参加する技能士会の仲間を紹介しました。コンクールに提出し、当日参加していた技能士の仲間は1人で説明すること大いに盛り上がり、今後の仕事の確信につながる取り組みにもなりました。その後、組合活動を通じて技能士会を語り、組織拡大を奮闘していくことなどの議案を全会一致で採択し、終了しました。また、下記の通り新年度役員を選出しました。



▲ 第19回技能士会 集合写真

## ものづくり体験教室 ～三室小学校～

7月10日(月)、三室小学校で、埼玉連主催のものづくり体験教室が開催されました。

県内15の技能士会が参加し、巣箱づくりや表札作り、畳座布団作りや文鎮・ペーゴマ作成教室などを行い、埼玉土建は鉢カバづくりを担当しました。



▲ 一緒に作業を進める今野さん

埼玉建設技能士会からは今野副会長(越谷)、木村誠さん(越谷)と事務局

が参加し、全体で133人の生徒の内、9人の生徒に鉢カバづくりを教えました。全員時間内に作品を完成させ、大喜びで教室は終了となりました。



▲ 生徒と一緒に集合写真

## 全国青年技能競技大会に向けて 若い仲間が切磋琢磨

8月20日(日)、9月3日(日)の2日間、技術研修センターにて全国青年技能競技大会代表選手手の練習会が行われました。

代表選手に選ばれた3名が本番に合わせた模擬競技を行いました。完成した作品は福島(教)、多比良両講師により

さらに、3人で時間を合わせて技術研修センターにて合同練習を行うなど合うこ



▲ 本番に向けて最終調整